公益社団法人　守山青年会議所

2017年度　第8回理事会

議事録

日時　　2017年4月7日（金）　21：05～21：58

場所　　JCルーム　2階

出席者

|  |  |
| --- | --- |
| 役職 | 氏名 |
| 理事長 | 藤本　進矢 |
| 直前理事長 | 三品　知寛 |
| 副理事長 | 西田　裕美 |
| 副理事長 | 南出　誠 |
| 会員拡大室　室長 | 尾瀬　正行 |
| 理事 | 太田　智真 |
| 理事 | 酒井　暁隆 |
| 監事 | 新谷　文孝 |
| 監事 | 間宮　良仁 |

|  |  |
| --- | --- |
| 遅刻 | なし |
| 欠席 | 荒山理事、池田理事、田中理事 |

1.開会　　　　　　　　　　　　　　　　　　　髙岡事務局長

2.JCIクリード唱和　　　　　　　　　　　　　　　 太田理事

3.JCIミッション並びにJCIビジョン唱和　　　　　酒井理事

4JC宣言文朗読並びに綱領唱和　　　　　　　　　　髙岡事務局長

5.理事長挨拶　　　　　　　　　　　　　　　　　 藤本理事長

　みなさま、こんばんは。本日は、本当でしたら4日の理事会の開催のところを7日に変更されましたこと、また定刻８時半開始のところ9時からに変更いたしましたことを、まずもってお詫び申し上げます。申し訳ございませんでした。そして、3月におきまして公式訪問例会みなさまご尽力いただきましてありがとうございました。太田委員長をはじめとする委員会メンバーのご尽力をもちまして、非常にいい例会になったかと考えております。私たち守山青年会議所にとって公式訪問例会というのはある意味特別な例会であったかと思います。私たち守山青年会議所のセレモニーというものを滋賀ブロックのみなさまに見ていただき、私たちの思いというものを、そして滋賀ブロックの思い、ひいては日本青年会議所の思いを感じさせていただける例会であったかと考えております。先日、会員会議所でお会いした時に（滋賀ブロック協議会の）会長に「非常にいいセレモニーでした」とお声をいただくことができました。私たち守山青年会議所は、私が入会した当初は「セレモニーの守山」と呼ばれていたこともございました。近年は人数の減少もありまして、どこまでその思いをセレモニーにおいて表現できるか心配していたところでもありました。しかし、太田委員長をはじめとする委員会メンバーのご尽力をもちまして非常に良いセレモニーを作っていただけたのではないかと考えております。ありがとうございました。

　そして、本日の理事会におきまして、非常に嬉しいニュースといたしまして、新入会員を2名迎えることができました。こちらも、会員拡大委員会のみなさま、太田委員長を含め、みなさまのご尽力を持って実現できた人数であると考えております。この4月をもって、あと2か月で5名の拡大をしなければならないと私は目標を定めさせていただいております。今２か月を切ったところであと5名。非常に厳しい数字であるかとは考えています。ですが、この守山青年会議所が健全な運営をこれから続けていき、守山に運動を発信していくためには、その人数は必要であるという思いは今もって変わっていません。理事、そしてメンバー一人ひとりには非常にご負担をかけることとは思います。しかし、この２か月間毎日毎日を拡大に、そしてＪＣ運動にと繋げていただければと思います。この4月のＪＣでは期末とは言いませんが、この学期末をもって心を新たにしていただき、新たに会員拡大に邁進していただければという思いでございます。

　そして、みなさまにもう一つお話したいことがあり、私はこの場に立たせていただいております。一人ひとりが、執行部が、そして私も含めてではありますが、「理事」という役割を今一度思い出していただければと思います。この理事会という場におきましては、メンバー一人ひとりの思いを理事が受け取り、この理事会という場において決議するものでございます。誰もがこの場に立てるわけではございません。その権限におきまして、選挙、本年の理事長は私ではございますが、指名された者のみが集まり、発言できるものとなっております。そのことの意味を今一度考えていただき、これからまだまだ続きます2017年度を過ごしていただきたいと思います。そして、その役職、これについてもみなさまに思い出していただきたいと思っております。執行部、副理事長、直前理事長、室長、委員長、副委員長、理事、事務局長、そして事務局長補佐、それらの役割には一つひとつに意味があって構成されております。理事に成りたてでその意味が分からないという方もいらっしゃるかとは思います。そんな時は執行部でも構いません。私でも構いません。「その役職はどういった意味なのか、私は今こんなことがわからないんです。」是非とも発言をしていただければと思います。それは、この理事会の場でも構いません。平素の時間でも構いません。わからないことがあれば聞いていただき、そしてこれからの活動に活かしていただくことが重要であると私は考えております。失敗すること自体が悪いことであるとは考えておりません。その失敗を次に活かせないことが非常に問題であると私は考えております。一つの失敗を次に活かすために質問をしていただき、そして自分の経験としていただきたいと思います。本日この理事会におきまして、5月・6月例会の議案も上がって参ります。そんな中、理事一人ひとりがその例会についてどのような思いを持っておられるかということは議案を通して、そしてこの場を通してでしかわからないことだと考えております。委員会内においてはこの議論は出つくされているかとは思いますが、この理事会においてでしか審議というのはとれない形になっております。理事会の意味を、理事お一人おひとりがその役職を理事の職務として理解していただき、次からは臨んでいただきたいと思っておりますので、このまま言葉とさせていただきました。とりとめのない挨拶となってしまいましたが、本日の理事会が次回以降の理事会に対しまして有意義なものとなりますよう、ご祈念いたしまして挨拶と代えさせていただきます。よろしくお願いいたします。

6.直前理事長挨拶

　みなさん、改めましてこんばんは。理事会でお話しさせていただくことを予め少し考えていたのですが、この状況を今日見させていただいて、そのようなことを話している場合ではないなと思いつつ、今この場に立っています。理事長がご挨拶でお話しされたことは本当に心から痛切なお願いであり、祈りであるかと思います。私自身もこの状況において、もちろんもともと4月4日という決められた日がずれて理事会が今日になっている。その状況で人が集まらないというのも理解はできます。そのいない人に対してどうこう責めるものでは僕はないと思っているんですけど、いない人が出る中で理事会が開催されることに関しては、少し僕も申したいなと思います。本当にこの理事会というのは議案を書かれた方、事業計画を作られた方の思いをみなさんに納得してもらって、賛同を得て、承認を得て守山青年会議所の事業にするものであると思います。それが、事業計画書を書かれた方が上程をすることなく議案が通っていく、協議を進めていくというようになることは非常に悲しいことと思いますし、非常にもったいないことだと思います。今後もし理事会の日程が、変更等調整があるのであれば、それを踏まえた日程調整をしていただくようにお願いしたいなと思います。その辺りは理事長がおっしゃっている自覚であったり意識であったりの一つであろうかと思いますので、ここにいるメンバーが意識をもって理事会にあたっていただきたいなと思いました。

　あともう一つ、４ＬＯＭ合同例会がもう間もなく、来週にあります。拡大対象者が、昨日私もやっと一人連れていけると思っていたところが、「どうしても行けない」という断りの電話が今日あり、また改めて探さないといけないなと思っているところですが、守山が3人ないし4人ということですね。「格好がつかない」という言い方をするのかどうか悩むところはあるんですが、本当にこの事業が必要やから我々がするということで、守山青年会議所がして、他の3ＬＯＭにもご理解いただいてこの事業開催させていただいている、そんな状況でございますので、是非ともその「言い出しっぺやからちゃんと最後までやろうぜ」というところを貫いていただきたいですし、私も貫きたいなと思っております。もちろんこれは太田委員長、藤本理事長の顔を立てることにもなると思いますし、これから守山青年会議所としての自信にも繋がりますので、是非とも最後まで諦めることなく4月の合同例会に臨んでいただきたいと思います。あと、2名の副委員長がいらっしゃらない、池田理事もいらっしゃらない中で思うことは、やっぱりここにいる理事、委員長、副委員長はこの４ＬＯＭの合同例会を引っ張って、メンバーさんをどんどん巻き込んでこそ、この事業が成功できるものだと思います。巻き込む際には是非予め準備をされた中で、計画通りにやっていただくのと、なんとなく「これとこれをしなあかんしやっておこう、あとこれだけしなあかんわ。」とスケジュール通りでないのとではちゃんとした事業ができるか、成果があるかどうかは、順序立ててやっていく方が余裕もできますし、その事業がさらに厚みを増すものだと思っております。その部分に関してもしっかりと意識を持っていただきたいと思っております。開催まであと残り1週間切っている中で今更こんなこと言うのかというところもあるんですけれども、是非ともお願いしたいと思います。

　あと、私が委員長をさせていただいていた時に、本当はスケジュールが乱れている中でこんなことは言いたくなかったんですけど、エールの意味も込めてお話をさせていただきます。私も社会開発の委員長をさせていただいて、事業計画書を何度も何度も理事会の協議に上げさせていただいて、それなりに大きな思いをもって理事会に挑んでずっと進んでおりました。やっとの思いで理事会の審議が通って、あとは事業計画を実施、実行に移す段階となった時にあるベテランのメンバーさんから一言お言葉をいただきました。「あとはやったったらええねん。失敗してもかまへんし、とりあえずやろうや」ということを言っていただきました。「何を心配しても、不安に思っても、結局はどれだけ成功しようと思ってどれだけ活動できたか以外に成功につながるものはない」と言われました。非常に僕にとって心強い言葉でありましたし、太田委員長そして副委員長もですね、委員会メンバーさんを引っ張っていく中でもちろん失敗を恐れなくていいですし、いろんなリスクや不安もたくさんあると思いますが、「成功したるんや」ということだけ考えて、不安を一切取り除いて今やること、すべきことに集中していただけたら、きっといい4月例会になりますし、最後やり終えて胸張って「やったんや」と言えるようなそんな例会にできると思いますので、是非最後までやり遂げていただきたいなということをお願い申し上げまして、冒頭の挨拶とさせていただきます。よろしくお願いします。

7.議長選出 　　　　　　　　 理事長より南出副理事長を指名される

8.定足数の確認　　　　　　　髙岡事務局長　　理事9名中6名の出席です。定款第42条により本理事会は成立いたします。

9.オブザーバーの承認　　　　髙岡事務局長　　本日はございません。

10.提出資料の確認　　　　 　髙岡事務局長

■提出資料■

・報告事項　　スケジュール

・確認事項　　第7回理事会議事録

・事業計画書　新入会員入会承認に関する件

・2017年度守山青年会議所組織図

・事業計画書　2月定例会設営に関する件

・事業計画書　5月定例会設営に関する件

・事業計画書　6月定例会設営に関する件

なお、開始時刻が9時のため、本日の理事会スケジュールをすべて30分繰り下げとする。

11.報告事項

理事長　　　　　　　4月23日に滋賀ブロック協議会の憲法事業が開催される。出席依頼が尾瀬室長からなされる。また、先日近畿地区の理事長サミットに出席し、本年南理副理事長が出席している「リニア中央新幹線の全線開通実現」に向けた署名依頼を受けた。ＬＯＭメンバーに署名をお願いしたい。そして、ＪＣＩの日本の方から「少年少女国連大使」の推薦をしてくださいという依頼が来ている。子どもに国連大使として出向してもらうのだが、１階に詳細を置いておくので対象者がいれば推薦してもらいたい。

12.終了時刻の設定　髙岡事務局長　22時42分でお願い致します。

13.確認事項　　　　　議長

前回議事録確認に関する件　　　前回議事録として第7回臨時理事会議事録が添付されております。何かお気づきの点等ございましたら、本理事会終了までに申し出ていただきますよう、お願いします。

14.議事の採択　　　　議長

(報告案件) 　　　　　　 議長より報告事項第1号その他上程を求められたが、上程がないため第1号議案その他が抹消される。

15.報告事項　　　　　　　　　　　なし

16.議案の採択　　　　議長

(審議案件)　　　　　　　　　　　 議長より審議事項第4号議案その他上程を求められたが、上程が

ないため第4号議案その他が抹消される。

17.審議事項

第01号議案　　新入会員入会承認に関する件

会員拡大委員会　太田委員長　　　　　　　　　　読み上げ （2名の新入会員の入会申込書回覧）

新入会員選考委員会　髙岡事務局長代理　　　　　特に選考にあたって問題なしのため、入会を承認します。

　　　　　　　　　（質問・意見等なし）

採決　　　　　　　　全員の拍手をもって承認される。

第02号議案　　新入会員委員会配属に関する件

髙岡事務局長　　　　　　　　　　読み上げ

議長　　　　　　　　名前の読み上げは「君付け」で。

採決　　　　　　　　全員の拍手をもって承認される。

第03号議案　　完了報告　2月定例会設営に関する件

会員拡大委員会　太田委員長　　　　　　　　　読み上げ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　本例会では本年度拡大タイムを初めて設けました。パワーポイントが見にくいなどの意見が上がっていたため、次回以降改善します。

　　　　　　　　　　（質問・意見等なし）

採決　　　　　　　　全員の挙手にて承認される。

18.議案の採択

（協議事項）　　　　　　　　議長より協議事項第3号議案その他上程を求められたが、上程がないため第1号議案その他が抹消される。

19.協議事項

第01号議案　　5月定例会設営に関する件

会員拡大委員会　太田委員長　　　　　　　　　読み上げ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１人が拡大対象者を5人も6人も追っていても成果はないため、誰に焦点を絞っていくかどのように活動していくのかを一つひとつ確認していき、皆で拡大をするということを共有し、確かな行動に繋げていく拡大タイムにしていきたいと考えています。

（質問・意見等なし）

第02号議案　6月定例会設営に関する件

会員拡大委員会　太田委員長　　　　　　　　　読み上げ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　中間目標達成した後の例会であるため、期末目標37名（既存のメンバー含めて）に向けて、約半年間活動を継続していけるように、また、歴の浅いメンバーがより拡大活動に取り組んでいけるように導いていける拡大タイムを考えている。

酒井理事　　　　　　　　　大前提として会員拡大の中間目標の達成がなされたあとの例会ということだが、万が一目標が達成されていなかった場合の例会の位置づけはどのようになるのか。

太田委員長　　　　　　　　そのような場合には先ほど説明した拡大タイムとは内容を修正する必要があります。5月の拡大タイムの結果がどうなったかも見ていく必要があるため、それを踏まえた拡大タイムにしていきます。5月の段階で目標が達成できなくても、6月には達成できるよう取り組んでいく必要があるため、一日でも早く達成できるよう緊張感のある例会にしたいと考えています。

酒井理事　　　　　　　　　当然議案を上程して、理事会で承認いただいた後に実際には例会を運営するが、当然この会員拡大の目標数がターニングポイントになるはずである。その場合、目標が達成できなかった場合のプランＢを用意しておくことになるのか。当然会員拡大を成功させるのが前提だとは思うが、リスクマネジメントを踏まえて準備をしておく必要もあるかと思うのでその辺りはどうか。おそらく全メンバーが経験のないところであるので、アドバイスをいただきたい。

議長　　　　　　　　　　　6月定例会の議案の中で議論がなされているところと、拡大活動の目標が達する達しないという部分は拡大に対して議案が出ているので、6月例会の運営とは別である。委員会自体が「会員拡大委員会」のため目標数に達する達しないということ自体はその部分について議論なり検証なりする必要はあるが、6月定例会についてはあくまで「拡大タイム」の中に目標数を達成するというものがあり、内容は委員会に任せているため、達した時そうでないときとの準備は必要である。

20.議長退席

21.委員会報告

会員拡大委員会　太田委員長　　　2月定例会完了の審議、ご承認ありがとうございました。まずは日ごろ拡大活動におきまして拡大対象者へのお声掛け、訪問、そしてシニアクラブ会員さんの訪問、ご協力ありがとうございます。また今月当委員会の重要な事業でもある４ＬＯＭ合同例会が開催されます。冒頭のご挨拶で直前理事長がおっしゃったように現状拡大対象者を議案上では10名集めようということになっていましたが、委員会では当初の目標通り15名目指して頑張ろうと言っております。なかなか現状見込では4、5名ということで集客ということではまだまだですが、守山青年会議所の中心メンバーのお力をさらにお借りしまして、10名以上の拡大対象者の参加を目指したいと思います。また、４ＬＯＭ例会自体が100名以上の集まる例会でございますのでみなさまのご協力をよろしくお願いします。

会員拡大室　尾瀬室長　　　　　　ＪＣ運動推進委員会より、4月23日に憲法事業が開催されます。委員長よりパンフレットの情報をいただき、メンバーのみなさまに順にお声掛けさせていただいております。10名の参加依頼をさせていただき、現在4名の出席のご返答をいただいておりますので、お声掛けさせていただいた際には是非ともご協力のほどよろしくお願いします。

23.監事総評

新谷監事

　みなさん、こんばんは。まずですね、前回の理事会なのですが、欠席となりましたことをお詫び申しあげます。あと本日の理事会についても開会時間を監事の都合で変更していただいております。大変申し訳ございませんでした。

冒頭理事長のご挨拶にもありましてけれども、理事会を行う中での定足数であったりとか、会員メンバーの集まり具合であったりとかを、理事長の心中を察しつつ、自分自身の反省とこれからの理事会に対する心構えとして、僕自身も新たに気を引き締め直していきたいなと思いますので、どうぞみなさんもよろしくお願いします。本日の理事会の中身について今日は特にないんですが、今回は会員拡大ということでみなさん非常に頑張って取り組まれているところではありますが、前回の例会や日頃の活動を見させてもらっている中で私個人として受ける印象としては、仲間意識と言いますか、みんなで新入会員をうまく誘ってみんなで盛り上げていけているのではないかなあと、感じております。近年、ずっと行われていたＪＣの勧誘のスタイルが、みなさん本当にいい形で行われているのではないかなと感じております。目標もありますし、まだ時間もあります。私も頑張りたいと思いますのでみなさん引き続き会員拡大に向けて尽力いただきたいなと思います。

あと、ＪＣの事業としては、社会開発的な事業は今のところ予定は立っていないのですが、今回の議案を見てもそうなんですけれども、各種のまちの中での実行委員会に出向されて頑張っているメンバーのみなさんがおられます。その出向しているメンバーだけでなく、そこからの発信で今の事業にない部分で社会開発という部分はみんなで楽しみながら体感していただきたいなと思います。できればそういった対外的な事業や実行委員会、まちのイベントへの参画にみなさんの力を導入していただきたいなと思います。私も今もいろんな実行委員会や協議会等に出ていますが、やっぱりその中で中核となる方はみんなＪＣの経験者や関係者が、活躍されています。やはり一番胆になっていただきたいのはＪＣの現役メンバーでありますので、現役のみなさんがそういった中で自信をもって発言をしていただきたいなと感じておりますので、そういった部分でも頑張っていただきたいなと思います。頑張ってください。忙しいとは思いますし、会員拡大等々あると思いますが上手にそういったまちの中に生きている事業を会員拡大にうまく結び付けていただければ、自然な形で会員拡大につながるかと思います。そういったものも活用しながら繋げていくのも一つかと思います。本日は時間の変更があったり、遅い時間の開催となったりで申し訳なかったんですけれども、次回以降は今日の理事長の話を噛みしめて頑張っていただけたらなと思いますので、よろしくお願いします。以上です。

間宮監事

　みなさん、こんばんは。まずもちまして、私たち両監事の都合で開会時間が変更になりましたことをお詫び申しあげます。申し訳ございませんでした。奇しくも2人とも遅刻する、というタイミングが重なりまして、その中で、監事が立ち会っていない理事会はないんじゃないかという話をお聞きしたことがありました。僕らが昔やっていたときはそういった括りはありませんでしたし、よく考えれば2人ともいないのは僕らが理事会をやっていたときは2人とも感じがおられないことはなかったなと改めて感じた中で、監事の「担い」を再確認したというように思っております。またその中で理事長のお話にも、直前のお話にもありましたが、「担い」、「責任」というのを痛感しました。「僕が遅れても、新谷監事がいはるし」という頭がどこかにありました。なので、遅刻という話にもなったんですが、時間を遅らせていただいたので二人とも来られた、のが現実でもございます。「何が違うんだ」というと、「意識」なのかなと改めて感じましたし、「自分が行けないから誰かが来てくれるだろう」というのはＪＣの中ではない考えかなと思います。人時任せるんじゃなくて、「自分」が。「ゴミが落ちています、誰かが拾ってくれるだろう」じゃなくて「ゴミが落ちています、じゃあ私が拾います」自分が率先して何ができるかを改めて実感したのがこの理事会でございました。遅れてきておきながら、「何を言うとんねん」というのもあるかと思いますけれども、自分自身が改めて感じたところがありましたので、是非とも恥を忍んでお伝えしなければなと思いました。

　あとは、理事の3名が来られていないというのも、ずっと話に出ていますが、時間が変更になった中で「どういうことがあったのかな」と思いました。「自分が」という意識を持たなければ理事会にしてもＪＣにしてもやっぱり成り立たないのかなと思ったところでございますし、何回も言いますけれども、僕らは「意識改革団体」とよく言われますので、自分の意識を変えなければ人の意識なんて絶対に変えられないなと改めて思ったところでございますし、いよいよ4月になりましたので、新しくまた会員さんも増えました。「『何』がＪＣだ」ということはここにいらっしゃるみなさんが先輩でございますので、何を伝えていかなければならないのかを精査したうえで、また僕らが好きなＪＣが続くように、そんな活動をしていっていただければなと切にお願い申しあげまして、本日の総評とさせていただきます。5月に新たな仲間を迎えられることをご祈念申し上げまして終わらせていただきます。お疲れさまでした。

23.次回理事会開催日　　　　　　　　　5月8日（月）　20：00　　JCルーム

事務局　　　　　　4月16日（日）執行部会資料〆

4月20日（木）20:00～　 第9回執行部会

　　　　　　　　　5月5日（金）理事会資料〆

5月8（月）20：00～　第9回理事会

24.閉会